

令和2年度 教育目標

(1) 本校の教育目標

教育基本法に則り「進取・自主・克己」の校訓のもとに、勉学に励み心身を鍛えながら、進取の気質・自主な精神・強固な克己心を備えた国家・社会の発展に寄与する有為な青年の育成に努める。

併せて将来にわたり母校「西高」に思いを馳せ、心の故郷となるよう高校生活の充実に努めさせる。

ア 甘えのない文武両道を実践し、豊かで逞しい人間力を育てる。

イ 自由な校風のなか、高い志を持ち続け、常に自らを向上させようとする態度を育てる。

ウ 理数教育と国際理解教育の充実を図り、将来の夢につながる質の高い刺激を与える。

エ 地域や同窓会との絆を一層深めて学校の活性化を図る。

(2) 本年度の課題

【対生徒】

ア 将来の夢に繋がるハイレベルの学習機会を与える。

イ 苦手を克服し、得意を伸ばす学習方法を確立させる。

ウ 諸活動を通じ、豊かで逞しい人間力を育てる。

エ コミュニケーション力・プレゼンテーション力を身につけさせる。

【職員間】

ア 情報を共有し、全職員が同じ方向を向いて指導にあたる。

イ 連携を密にして職務にあたる。

ウ 業務（担任と副担任、分掌内や学年内）の平準化を図り、状況に応じては担当の枠を超えて協力し合う。

(3) 本年度の重点目標

ア 生徒指導の充実

(ア) 西尾高校生としての品格を重んじ、自ら進んで挨拶をさせるとともに、規則正しい生活習慣を身につけさせる。

(イ) いじめの早期発見と対応、情報モラル指導、交通安全指導や不審者対策の充実を図り、安心・安全な学習環境を整える。特に水面下のいじめに対してアンテナを高くしていく。

(ウ) 支援の必要なケースに対しては、保健部と生徒指導部が中心となり、連携の取れた指導を開ける。

イ 学習指導の充実

(ア) 主体的・対話的で深い学びのできる「魅力ある授業」をめざす。特に、読解力・表現力を高める取組を求める。

(イ) 基礎学力の充実に加え、自ら思考する力を身につけさせる。また、個に応じた指導を行い、進路実現を可能にする学力をつける。

(ウ) 苦手科目を早期に克服するとともに、得意科目の実力を伸ばす。

(エ) 理数教育・国際理解教育の充実を図り、生徒の能動的な活動を促す。

ウ 進路指導の充実

(ア) 新入試が求める学力について全職員が認識し、その指導に役立つ情報の収集と共有に努める。

(イ) 早い時期から進路を意識させ、志望の多様化に対して具体的な対応を図る。

(ウ) ハイレベルからベーシックに至る幅広い指導体制を学校全体でシステムティックに実践する。

エ 学校行事、生徒会活動、部活動の充実

(ア) 地域、PTAや同窓会との関わりが教育活動の支えとなるようにする。

(イ) 部活動の取組がより充実したものになるように検討をする。

(ウ) ボランティア活動の呼びかけを継続し、駅清掃をはじめ、地域から依頼される活動にも積極的に参加する。

オ 特別支援教育の充実

(ア) 特別支援に関する情報の共有化を図り、適切な支援体制を構築する。

(イ) 教育相談委員会と特別支援教育委員会の機能を充実させ、早期対応を可能にする。

カ その他

(ア) 理数教育、国際理解教育の推進にあたっては、学校全体の事業として協力して取り組む。

(イ) 総合的な探求の時間については、本校の実情に合わせて展開をする。

(ウ) 課外の在り方を検討していく。